



広報めいわ



大淀(おいず)ビーチクリーン主催の大淀海岸クリーンアップ大作戦…関連記事は2ページをご覧ください。

【今月号の主な内容】

まちの話題・くらし＝第60回社会を明るくする運動、全国大会出場の高校生選手たちを激励、町消防団夏季集中訓練、ほか …… 2～5 P

平成22年第2回町議会定例会 一般会計補正予算など37案件を審議・可決、原爆と人間展お知らせ、ほか …… 6～7 P

福祉医療費助成制度、松阪地区広域消防組合消防吏員募集、普通救命講習会のお知らせほか …… 8～9 P

ひとまちふれあい企画、町男女(みんな)の連絡会 町長・副町長と語る会の参加者募集、公共施設見学バスの参加者募集、いつきのみや歴史体験館・ふるさと会館からのお知らせ、各種お知らせ、ほか …… 10～15 P

明和町行政チャンネル番組表、ほか …… 16 P

平成22年
(2010年)
8月号

【犯罪や非行を防止し 立ち直りを支える地域のチカラ】 第60回社会を明るくする運動 強調月間の7月 町内各所で啓発活動を展開

社会を明るくする運動は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生への理解を深め、地域社会がそれぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

明和町でも、保護司会や町更生保護女性会の皆さんが中心となって、

あいさつ運動や啓発活動、子どもたちの社会参加活動など、各種地域活動を幅広く展開しています。

6月28日、多気郡保護司会（村川 浩会長）の皆さんが町役場を訪れ「第60回社会を明るくする運動」犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」への協力について、法務大臣からの書状を町長に手渡しました。これは、7月の「社会を明るくす



町長（写真左）と更生保護について懇談する多気郡保護司会の皆さん

る運動強調月間」を前に、地域の皆さんの更生保護への理解と参加を求めたものです。

強調月間中は、公共施設等への啓発用のぼり旗や横断幕設置をはじめ、7月1日の朝は近鉄明星駅、2日の朝は同斎宮駅で、また3日には大淀ふれあいキャンプ場の安全祈願祭会場で、それぞれ保護司会・町更生保護女性会の皆さんなどが参加し、各種啓発活動を展開しました。

【220キロのごみを回収・分別】 大淀海岸クリーンアップ大作戦

6月27日、みんなの共有財産・生活空間である海岸を清掃し、安全に利用・管理する運動を盛り上げようと「大淀海岸クリーンアップ大作戦」が大淀海岸海水浴場や同休憩所で行われました。

これは、日ごろから定期的な海岸清掃や機関紙「レポート・オブ・コースト」発行、子どもたちがペイントしたごみ箱の設置等さまざまな活動を展開している「大淀（あいず）ビーチクリーン（西岡 厚代表）」が主催したものです。

この日は約100人が参加し、海岸に漂着した発砲スチロールやビニールごみ、ペットボトルなど220キロのごみを回収・分別していただきました。参加いただいた皆さん、海岸の清掃ありがとうございました。



参加者の皆さん、海岸の清掃ありがとうございました

大淀ふれあいキャンプ場で

今シーズンの安全祈願

【宝探しやおもちの振る舞いも】

7月3日、大淀ふれあいキャンプ場の安全祈願祭（明和町観光協会主催）が、同キャンプ場で行われました。

安全祈願祭には、町商工会・伊勢湾漁業協同組合・自治会の皆さんをはじめ、今年の斎王まつりで斎王役を務めた瀬田 萌さん（有爾中）など約50人が参加。全員で、今シーズンのキャンプ場の安全を祈願しました。

この日は雨が降るあいにくの空模様でしたが、式典の後はフラダンスの披露や宝探しも行われ、会場を訪れた約200人の家族連れや子どもたちには、おもちが振る舞われました。



安全祈願祭の様子（写真は明和町観光協会提供）



チュニジアのハシェッド大使が来町

【明和町出身の作曲家・長岡さんも同行】

6月16日、北アフリカの地中海沿岸に位置するチュニジア共和国のヌルディーン・ハシェッド駐日大使が明和町を訪れ、齋宮歴史博物館やいつきのみや歴史体験館などを見学しました。

ハシェッド大使は、このたび日本の文化・観光産業の視察のために三重県を訪れ、今回その行程のひとつとして来町。齋王(いつき)の舞の作曲のほか、数多くの著名なアーティストの作曲や編曲を手がける明和町出身の作曲家・長岡成貢(せいこう)さんが同行し、町内各所を案内しました。

一行は、齋宮歴史博物館で中井町長の出迎えを受けた後に同館を見学。続いて、いつきのみや歴史体験館では齋王(いつき)の舞を観賞し、舞を披露した子どもたちと親ぼくを深めました。

いつきのみや歴史体験館 開館11年目で「入館者30万人」を達成



6月18日、開館11年目のいつきのみや歴史体験館で、入館者30万人を達成しました。

いつきのみや歴史体験館は、平成11年10月に開館しました。同体験館では常設の各種展示の

ほかに、平安装束の試着をはじめ、機織りや土器づくり、草木染めなど平安時代の暮らしぶりを体験できる各種企画を定期的に開催しています。

同体験館の入館者は、開館3年目に10万人、7年目に20万人をそれぞれ達成しています。

見事30万人目の入館者となったのは、北牟婁郡紀北町の松下裕紀子さん。この日、平安装束十二単(ひとえ)の試着体験に訪れた松下さんには、記念の花束やオリジナルのペア扇子などが贈られました。



齋宮歴史博物館で町長の出迎えを受けるハシェッド大使(写真右から1人目)。写真左端は大使に同行した長岡さん

【美ら島沖繩総体2010・全国選手権大会】 全国大会出場の高校生選手たちを激励

7月5日、美ら島(ちゅらしま)沖繩総体2010(平成22年度全国高等学校総合体育大会、7月28日～8月20日、沖縄県那覇市ほか、以下「沖繩総体」)など、この夏の全国大会に出場する町内の高校生たちが町役場を訪れ、中井町長にその報告をしました。

この日は、伊勢工業高等学校2年生でレスリング部の成川堅也さん(竹川)と前田健

斗さん(明星)、皇學館高等学校3年生でバレーボール部の北村亮祐さん(上村)、伊勢学園高等学校2年生でソフトボール部の中西真悠さん(佐田)、同高等学校3年生で弓道部の村上 舞さん(養村)の5選手が来庁。成川さん、北村さん、中西さん、村上さんは沖繩総体へ、また成川さんと前田さんは第26回全国高校生グレコローマンスタイル選手権大会(8月17日～19日、大阪府堺市)へ、それぞれ三重県の代表選手として出場します。



町長に全国大会での抱負を述べる選手の皆様(写真左2人目から、成川さん・前田さん・北村さん・中西さん・村上さん)

各選手が「全国大会では日ごろの練習の成果を発揮し、ひとつでも多く勝ち進めるよう頑張ります」と抱負を述べると、町長は「上位を目指して頑張ってください」と激励しました。

皆さん、全国大会出場おめでとうございます。各大会では、ぜひ頑張ってください。

【ご活用ください】

「中国語版」明和町防災マップを作成
危機管理室 (☎52・7110)

中国語版の明和町防災マップ



危機管理室では、町内在住の外国人のうち、最も人数が多い中国人の皆さん（6月28日現在、93人）に役立てていただくために、平成21年3月に作成・配布した明和町防災マップ（A4版・34ページ）の「中国語版」を作成しました。町内在住の中国人の皆さんや、中国人を雇用している事業所で、中国語版防災マップの配布を希望される場合は、危機管理室へご連絡ください。

防災マップは、防災関連施設や災害危険箇所を記した地図をはじめ、災害に対する心構え、地震や風水害への備え、避難所一覧、津波・洪水ハザードマップ、防災関係機関一覧などが掲載されています。

※詳しくは、危機管理室（☎52・7110、FAX 52・7137）へお問い合わせください。

写真はいずれも訓練の様子



明和町消防団（藪谷一雄団長）では、6月7日から7月

【町消防団の夏季集中訓練】
救助活動機器取り扱いや応急手当訓練など

6月から7月にかけて夜間実施

15日にかけて、松阪地区広域消防組合明和消防署を会場に「夏季集中訓練」を各日の夜間に実施しました。

訓練では、町内5分団28部の全団員を対象とした基本訓練、消防ポンプ・器具取り扱い訓練やホース延長訓練をはじめ、本年3月の「多機能型小型動力消防ポンプ付積載車」配備に伴い、同車に積載されるエンジンカッターなど、救助活動に使用する各種



機器の取り扱い訓練を実施。また、女性団員を対象として、AED（自動体外式除細動器）の取り扱いと応急手当訓練なども行いました。

消防団員の皆さん、連夜の訓練大変お疲れ様でした。

第22回 参議院議員通常選挙
結果（明和町関係分）

第22回参議院議員通常選挙の投票が7月11日、町内各投票所で一斉に行われました。明和町関係分の開票結果、選挙区の候補者別得票数、比例代表の政党別得票数は次のとおりです。

■選挙区【開票結果】

当日有権者数	18,866人
有効投票数	11,719票
無効投票数	318票
投票総数	12,037票
投票率	63.80%

【候補者別得票数】

候補者名(届出順)	得票数
やはらゆかこ	2,564票
中野 たけし	532票
芝 博 一	4,469票
おのざき 耕平	4,154票

■比例代表【開票結果】

当日有権者数	18,866人
得票総数	11,626.993票
あん分の際切り捨てた票数	0.007票
有効投票数	11,627票
無効投票数	410票
投票総数	12,037票
投票率	63.80%

【政党別得票数】

政党名(届出順)	得票数
幸福実現党	50.727票

みんなの党	1,625.000票
民主党	4,103.470票
女性党	121.414票
自由民主党	3,076.731票
新党改革	191.000票
社会民主党	310.000票
たちあがれ日本	224.177票
日本創新党	45.000票
国民新党	140.403票
公明党	1,391.000票
日本共産党	348.071票

※名字のみ・名前だけの票があり、各候補者であん分したため、得票が小数点以下になっています。



**10月3日に総合体育館で
平成22年度敬老福祉大会を開催**

町と町老人クラブ連合会(辻 輝之会長)では「平成22年度敬老福祉大会」を、10月3日(日)、町総合体育館で開催します。

9月1日現在で70歳以上の皆さんを対象に、8月下旬に大会の案内状を送付します。参加される人は、案内状に同封の「参加申込書」に必要事項を記入のうえ、返信用の封筒(郵送の場合、切手は不要

70歳以上の皆さん参加申し込みは9月10日までに

です)で、9月10日(金)までに郵送等で申し込んでください。大会不参加の場合は「参加申込書」を返信いただく必要はありません。

なお、69歳以下で老人クラブに加入している人は、老人クラブで大会参加の取りまとめをします。

※敬老福祉大会について、詳



写真は前年度の敬老福祉大会の様子

しくは長寿健康課高齢者福祉係(☎52・7116)へお問い合わせください。

8月の日曜(窓口)開庁予定日のお知らせ



町では「日曜(窓口)開庁」を試行実施しています。日曜(窓口)開庁では、住民票・戸籍など各種証明書の発行や各種申請書の受付事務などを行っています。皆さん、ぜひご利用ください。

- 8月の日曜(窓口)開庁予定日 8月1日・8日・15日・22日・29日(各日曜日)
 - 開庁時間 各日とも、午前8時30分から午後5時15分まで。ただし、正午から午後1時までの間は窓口を閉じさせていただきますので、あらかじめご了承ください。
 - 取扱事務 窓口事務が中心になります。
- ※取扱事務の詳細内容については、事前に町ホームページ(☎http://www.town.meiwa.mie.jp/)をご覧ください。くか、政策課(☎52・7112)へお問い合わせください。

親子「農作物体験」
クロマメの種まきや収穫体験など

7月3日、親子に農作物の栽培を体験してもらう「農作物体験」が、斎宮地内の畑で行われました。これは、親子で農作物を育て収穫することを通して、農業生産や食育を学ぶとともに、地域と参加者皆さんの交流と親ほくを深めてもらうと町が主催したものです。

この日は、約90人の親子などが参加。地元で農業を営む大西よしさんと松林悦子さんを講師に迎え、サツマイモの苗植えやクロマメの種まきを行ったほか、事前に講師が育てたジャガイモの収穫体験をしました。

今後もハクサイの種まきなどを行い、10月から12月にかけての農作物収穫や、収穫祭の開催を予定してします。



農作物体験の様子

町長日曜座談会 8月22日・9月12日(要事前申し込み)

町では、町民の皆さんと町長の直接対話や情報交換を通して、その声を積極的に町政に取り入れていくため、毎月1回、町民の皆さんを対象に「町長日曜座談会」を実施しています。8月と9月の日程等は次のとおりです。皆さん、お気軽にお申し込みください。

- 8月の町長日曜座談会 8月22日(日) 午前9時~正午のうち、個人またはグループ・団体あたり1時間程度 ※申込期限=8月16日(月)
 - 9月の町長日曜座談会 9月12日(日) 午後1時~4時のうち、個人またはグループ・団体あたり1時間程度 ※申込期限=9月6日(月)
 - 各回共通事項 ①場所=町役場庁舎1階 町長室、②対象=町内に在住する人、または町内に在住・在勤する人で構成する各種団体・グループなど、③申し込み=所定の申込書に必要事項(希望テーマなど)を記入のうえ、総務課へ提出してください。(土曜日・祝日を除く。午前8時30分~午後5時15分)
- ※申込者多数の場合は、先着順とさせていただきます。10月以降の日程は、毎月の町広報紙等でお知らせします。そのほか、詳しくは総務課(☎52・7111)へお問い合わせください。

平成22年第2回町議会定例会

一般会計補正予算など 37案件を審議・可決

平成22年第2回明和町議会定例会が、6月16日から21日の会期で開かれました。

定例会では、平成22年度一般会計補正予算(緊急雇用創出事業、社会資本整備総合交付金事業の増額など)をはじめ、特別会計・水道事業会計補正予算、平成21年度事業繰越明許費計算書の報告などを審議し、37案件(議案9件、同意1件、報告25件、発議2件)を原案どおり可決しました。

一般会計の補正

平成22年度明和町一般会計予算は、歳入・歳出それぞれ2億2690万円を増額し、総額を6億2690万円としました。歳出予算補正の主な内容は次のとおりです。

■総務費 924万8千円増額
職員手当等増額、臨時職員賃金(緊急雇用創出事業)増額など

■民生費 366万9千円増額
障害者福祉サービス支援事業委託料(ふるさと雇用再生特別基金事業)増額など

■衛生費 87万2千円増額
リサイクルステーション設置工事費ほか増額など

■農林水産業費 324万8千円増額
県営経営体育成基盤整備事業(斎宮地区)調

査設計委託料増額など

■土木費 410万3千円増額
町道新設改良事業(社会資本整備総合交付金事業)工事費ほか・土地購入費増額など

■教育費 1億395万9千円増額
学校土地購入費、斎宮跡保存事業特別会計繰入金、担い手センター改築工事費ほか増額など

※これらの歳出補正予算に伴う主な財源(歳入)として、国庫支出金24万円、県支出金388万9千円、繰越金1億855万9千円、諸収入880万7千円、町債7040万円(いずれも増額)などを見込んでいます。

特別・事業会計の補正

平成22年度明和町各特別会

第5次明和町総合計画冊子のイメージイラストを募集

小学生の皆さん「まちづくりのゆめ」を描きませんか



現在明和町では、今後のまちづくりの基本となる「第5次明和町総合計画(計画年度=平成23年度~32年度、10年間)」の策定作業を進めています。

この総合計画策定に伴い、同計画冊子等に掲載する「イメージイラスト」を次のとおり募集しています。まちの将来を担う小学生児童の皆さん、描くイラストに「10年後、こんなまちになったらいいな!」という思いを込め、ぜひ応募してください。たくさんの皆さんからの作品応募をお待ちしています。

■イラストのテーマ 10年後の明和町 ~こんなまちになったらいいな~

※テーマを踏まえた「将来のまちの風景」や「人」をはじめ、「人権」「環境」「産業」「文化財」「安全安心」など、イラストの題材そのものは自由

■応募資格 町内に住んでいる小学生児童

■用紙の規格等 ①A3版(297mm×420mm)以内、②作品応募は1人1点

■応募方法 作品の裏面に小学校名・学年・住所・氏名を明記のうえ、町内の各小学校へ直接提出、または明和町役場政策課(〒515-0332 明和町大字馬之上945番地)へ直接または郵送で提出

■応募締め切り 9月3日(金) 郵送提出の場合は当日消印有効

※使用筆記具や応募者承諾事項など、詳しくは本紙7月号4ページ関係記事をご覧ください。政策課(☎52・7112)へお問い合わせください。

計・水道事業会計の歳出・支出補正予算の主な内容は次のとおりです。

■斎宮跡保存事業特別会計 555万9千円増額(総額5億497万5千円)
雨水排水測量設計業務委託料増額など

■国民健康保険特別会計 201万2千円増額(総額2億863万1千円)
保健事業委託料増額など
■老人保健医療事業特別会

計 11万円増額(総額43万円)
基金返還金増額

■農業集落排水事業特別会計 83万1千円増額(総額3億344万3千円)
職員手当等増額

■公共下水道事業特別会計 215万2千円増額(総額2億224万5千円)
管路建設工事費ほか増額など
■後期高齢者医療特別会計 5万6千円増額(総額3億125万6千円)
職員手当

等増額

■水道事業会計 収益的支出20万2千円増額(総額3億605万6千円)
営業費用増額、資本的支出18万円減額(総額2億857万4千円)
建設改良費減額

そのほかの議案 同意・報告・発議

各会計補正予算関係のほか、可決された議案等は次のとおりです。



8月7日～17日 中央公民館で「原爆と人間展」

町では「原爆と人間展」を次のとおり開催します。忘れてはならない原子爆弾がもたらした戦争の悲劇や、戦争が残した原爆の悲惨なつめ跡を、写真パネルで展示します。

■期間 8月7日(土)～17日(火)

■場所 町中央公民館 1階ロビー

※期間中の中央公民館の開館日時については、同館 (☎52・7132) へお問い合わせください。そのほか、詳しくは総務課 (☎52・7111) へお問い合わせください。

終戦時引揚者 税関預かり通貨等の返還

名古屋税関では、終戦後に外地から引き揚げてきた皆さんが、税関などに預けられた通貨(旧日本銀行券、旧日本軍票等)や証券(支那事変割引国庫債券・大東亜戦争割引国庫債券等)等を、請求に基づき随時返還しています。しかし、今なお引き取り手がなく、保管されたままになっているものが多数あります。返還の請求やお問い合わせは、ご本人はもとよりご家族の人でも構いませんので、お心当たりの人は気軽に問い合わせください。税関で保管・返還している通貨・証券等は次のとおりです。

■上陸地の税関または海運局に預けた通貨・証券等

■帰国前に在外公館や日本人自治会などに預けた通貨・証券等のうち、その後日本に返還されたもの

※詳しくは、財務省 名古屋税関 監視部監視通関部門 (☎052・654・4060)、または財務省 名古屋税関 四日市税関支署津出張所 (☎059・234・4161) へお問い合わせください。

大戦時の外地派遣看護婦 内閣総理大臣書状贈呈

総務省では、先の大戦において外地等(事変地の区域または戦地の区域)に派遣され、戦時衛生勤務に従事された旧日本赤十字社救護看護婦と旧陸海軍従軍看護婦の皆さん(慰労給付金受給者は除きます)に対して、そのご労苦に報いるために内閣総理大臣名の書状を贈呈しています。書状の請求やお問い合わせは、ご本人はもとよりご家族の人でも構いませんので、お心当たりの人は気軽に問い合わせください。

※詳しくは、総務省 大臣官房総務課管理室業務担当 (☎03・5253・5182) へお問い合わせください。

【同意】

■固定資産評価員の選任同意
 について

【報告】

■平成21年度(以下同じ)防
 災対策事業(地域活性化・経
 済危機対策臨時交付金事業)
 繰越明許費計算書

■公用施設環境整備事業(地
 域活性化・きめ細かな臨時交
 付金事業)繰越明許費計算書
 ■全国瞬時警報システム再整
 備事業繰越明許費計算書
 ■介護基盤緊急整備等特別対

策事業繰越明許費計算書

■子ども手当準備事業繰越明
 許費計算書
 ■社会福祉施設環境整備事業
 (地域活性化・きめ細かな臨
 時交付金事業)繰越明許費計
 算書

■排水路環境整備事業(地域
 活性化・きめ細かな臨時交付
 金事業)繰越明許費計算書
 ※農林水産事業費分

■県営かんがい排水事業繰越
 明許費計算書
 ■県営湛水(たんすい)防除

事業繰越明許費計算書

■県営広域農道整備事業繰越
 明許費計算書
 ■県営ため池等整備事業繰越
 明許費計算書

■県営基幹水利施設ストック
 マネジメント事業繰越明許費
 計算書
 ■県営経営体育成基盤整備事
 業繰越明許費計算書

■下御糸漁港地域水産物供給
 基盤整備事業繰越明許費計算
 書
 ■防災対策事業(地域活性

化・経済危機対策臨時交付金
 事業)繰越明許費計算書

■排水路環境整備事業(地域
 活性化・きめ細かな臨時交付
 金事業)繰越明許費計算書
 ※土木費分

■地域活力基盤創造交付金事
 業(坂本前野線)繰越明許費
 計算書
 ■教育施設環境整備事業(地
 域活性化・きめ細かな臨時交
 付金事業)繰越明許費計算書
 (中学校)

■教育施設環境整備事業(地
 域活性化・きめ細かな臨時交
 付金事業)繰越明許費計算書
 (中学校)

域活性化・きめ細かな臨時交
 付金事業)繰越明許費計算書
 (幼稚園)

■公共施設環境整備事業(地
 域活性化・きめ細かな臨時交
 付金事業)繰越明許費計算書
 ■担い手センター改築事業

(地域活性化・経済危機対策
 臨時交付金事業)繰越明許費
 計算書
 ■斎宮跡保存事業特別会計史
 跡環境整備事業(地域活性
 化・経済危機対策臨時交付金
 事業)繰越明許費計算書

■斎宮跡保存事業特別会計史
 跡環境整備事業(地域活性
 化・きめ細かな臨時交付金事
 業)繰越明許費計算書
 ■農業集落排水事業特別会計
 施設建設事業繰越明許費計算
 書

【議案】

■訴えの提起について

【発議】

■発達障がいや、その他文字
 を認識することに困難のある
 児童生徒のためのマルチメデ
 ィアデザイン教科書の普及促
 進を求める意見書

■機能的低血糖症に係る国の
 取り組みを求める意見書

福祉医療費助成制度のお知らせ

医療費の保険適用分全額相当を助成します

福祉医療費助成制度は、町内在住の障がい者・一人親家庭等・乳幼児の皆さんが医療機関で診療を受けた際の「医療費の保険適用分全額相当」を助成する制度です。

各医療費助成の対象者は次のとおりです。

※ただし、保育園(所)・幼稚園・学校等での事由による負傷等の医療費で、独立行政法人日本スポーツ振興センター等から医療費の給付を受けた場合は助成の対象になりません。また、前年の所得が下表の所得制限限度額を超える場合も助成対象になりませんのでご注意ください。

【障がい者医療費助成】

■対象者 ①身体障害者手帳1級から4級までの人、②知的障がい者で療育手帳B1以上またはIQ50以下の人、③精神障がい者で、その等級が1級の人(通院分のみ)

【一人親等医療費助成】

■対象者 ①18歳年度末までの児童(18歳に達する日以降

の最初の3月31日までの間にある人)を扶養している母子家庭・父子家庭の親および児童、②父母のいない18歳年度末までの児童

【乳幼児医療費助成】

■対象者 義務教育就学前までの児童(6歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある人) ※乳幼児医療費助成は、平成22年9月から「子ども医療費助成」に変更し、対象者も中学3年生までの児童(15歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある人)に拡大します。

医療費の助成を受けるには

■医療機関で診療を受ける場合 受診する病院等の窓口に、医療費受給資格証と加入医療保険証を提示してください。

■県外の医療機関で診療を受けた場合 受診した病院等の保険診療明細が記載された領

福祉医療費助成制度 所得制限限度額

扶養親族などの人数(税法上)	乳幼児医療費	障がい者医療費		一人親家庭等医療費	
	保護者所得額	本人所得額	配偶者および扶養義務者所得額	本人所得額	扶養義務者所得額
0人	532万円	360.4万円	628.7万円	192万円	236万円
1人	570万円	398.4万円	653.6万円	230万円	274万円
2人	608万円	436.4万円	674.9万円	268万円	312万円
3人	646万円	474.4万円	696.2万円	306万円	350万円
4人	684万円	512.4万円	717.5万円	344万円	388万円
5人	722万円	550.4万円	738.8万円	382万円	426万円
加算額	老人扶養者1人につき6万円加算	①老人扶養者1人につき10万円加算 ②特定扶養者1人につき25万円加算	老人扶養者1人につき6万円加算	①老人扶養者1人につき10万円加算 ②特定扶養者1人につき25万円加算	老人扶養者1人につき6万円加算

収書と印鑑を持参のうえ、福祉子育て課へ申請してください。

■コルセット等療養費給付を受ける場合

受診した病院等の意見書・装具装着証明書・装具の領収書と印鑑を持参のうえ、福祉子育て課へ申請してください。

※詳しくは、福祉子育て課(☎52・7115)へお問い合わせください。

8月23日に 地上デジタルテレビ放送の受信相談会

三重県テレビ受信者支援センター(デジサポ三重)では、地上デジタルテレビ放送に関する受信相談会を次のとおり開催します。相談の予約は不要です。皆さん、お気軽にご相談ください。

■日時と場所 8月23日(月) 午前9時30分～午後4時30分、明和町役場1階 第2会議室

■内容 「デジタル放送を見るために何が必要か?」また「新しいテレビを買ったがデジタル放送を受信できない」等、地上デジタルテレビ放送に関すること

※詳しくは、総務省三重県テレビ受信者支援センター(デジサポ三重、☎059・213・1030)へお問い合わせください。

2011年(平成23年)7月24日 デジタル放送へ完全移行(地デジ化)

地上波によるテレビ放送は、2011年(平成23年)7月24日にアナログ放送を終了し、デジタル放送へ完全移行(地デジ化)します。

地デジ化に伴い「従来のアナログテレビ」をご使用の場合、2011年(平成23年)7月以降はテレビ番組を見ることができなくなります。地デジ化に対応するためには、地上デジタルチューナー(簡易チューナーを含む)等を「従来のアナログテレビ」に接続する方法や、地デジ対応テレビを新たに購入する方法等があります。

※地上デジタルテレビ放送の受信方法等について、詳しくは総務省三重県テレビ受信者支援センター(デジサポ三重、☎059・993・5511、平日=午前9時～午後9時、土・日曜日と祝日=午前9時～午後6時)、または総務省地デジコールセンター(☎0570・07・0101、時間帯は前記デジサポ三重と同じ)へお問い合わせください。





松阪地区広域消防組合消防吏員募集

平成23年4月1日採用予定の松阪地区広域消防組合消防吏員(消防士)を次のとおり募集します。

■**申込方法** 次のものを消防本部総務課へ持参または郵送(簡易書留に限る)してください。

- ①消防吏員採用試験申込書(消防本部指定のもの)、②受験票(消防本部指定のもの)、③返信用封筒2通(80円切手を貼付、返信先住所・氏名を記入のこと)

※①と②は、消防本部ホームページ(<http://www.mie-matsusaka119.jp/>)からダウンロードできます。また、8月2日(月)から消防本部総務課、管内消防署・分署でも配布します(消防本部総務課は土曜日と日曜日を除く)。

■**申込期間** 8月2日(月)~18日(水) 午前8時30分~午後5時15分(土曜日と日曜日を除く。郵送の場合は8月18日(水)必着)

■**職種・予定人員・受験資格・試験内容**

職種	採用予定人員	受験資格(年齢・学歴・資格等のすべての条件を満たすこと)		第1次試験日時等	第2次試験日時等
		年齢	学歴・資格等		
消防士	5人程度	昭和57年4月2日~平成5年4月1日までに生まれた人	①日本国籍があり、地方公務員法第16条(欠格条項)に該当しない人 ②学校教育法に定める高等学校以上の教育課程を平成23年3月末までに卒業(修了)、または卒業(修了)見込みの人、および文部科学省の実施する高等学校卒業程度認定試験(旧名称:大学入学資格検定試験)に合格した人 ③身体要件(募集要項に記載)	【日時】平成22年9月19日(日)午前8時15分 【場所】三重中京大学(松阪市久保町) 【内容】教養試験、消防適性検査	第1次試験合格者に対して通知します。 【内容】論文、面接、身体検査、体力検査

※試験内容の詳細については、松阪地区広域消防組合消防吏員募集要項をご覧ください。そのほか、詳しくは松阪地区広域消防組合消防本部総務課(〒515-0818 松阪市川井町1001番地1、☎0598・25・1411)へお問い合わせください。



普通救命講習会の 受講者募集

【明和消防署】

消防署では、家族や同僚などが倒れた時、あなたにできる応急手当の講習会(普通救命講習)を次のとおり募集します。

- 日時 8月22日(日) 午前9時~正午(3時間)
- 場所 明和町中央公民館1階 日本間
- 内容 ①応急手当の重要

甲種防火管理者 講習(新規)を開催

松阪地区広域消防組合では、消防法に規定する甲種防火管理者講習(新規)を次のとおり開催します。

- 性、②救命に必要な応急手当(心肺蘇生法(成人に対する方法)、AEDの使用法)
- 募集人員 30人(先着順)
- 募集期間 8月2日(月)~18日(水)
- 受講料 無料
- 申込方法 明和消防署、または消防本部、管内消防署・分署で、受講申込書に必要事項を記入のうえ提出してください。そのほか、消防本部のホームページ(<http://www.mie-matsusaka119.jp/>)からも申し込みができます。まずのご利用ください。
- ※受講修了者に、普通救命講習修了証を交付します。
- ※詳しくは、松阪地区広域消防組合明和消防署(☎52・5600)へお問い合わせください。



- 日時 9月16日(木)・17日(金)の2日間、時間は各日とも午前9時~午後4時30分
- 場所 三重中京大学7号館(松阪市久保町1846番地)
- 受講資格 事業所等で、防火管理業務を適切に遂行することができる管理、指導すべき立場にある人
- 定員 200人(定員になり次第締め切り)
- 申し込み 消防本部、管内消防署が発行する受講申請書に必要事項を記入し、写真(縦4センチ×横3センチ)を貼付のうえ、松阪地区広域消防組合消防本部予防課(松阪市川井町1001番地1)へ提出
- ※受講申請書は、消防本部のホームページ(<http://www.mie-matsusaka119.jp/>)からもダウンロードできます。
- 受付期間 8月16日(月)~27日(金) 午前8時30分~午後5時15分(土・日曜日を除く)
- ※2日間の全科目を修了した人に、修了証を交付します。
- ※詳しくは、松阪地区広域消防組合消防本部予防課(☎0598・25・1412)へお問い合わせください。

ひとまち ふれあい企画

第5回 京都市人権・歴史紀行 の参加者を募集

【ろくろを使った陶芸体験も】

人権センター

町人権センターでは、第5回京都市人権・歴史紀行の参加者を次のとおり募集します。京都市人権・歴史紀行では、

人権ゆかりの名所旧跡を案内したガイドブック「京都市人権歴史紀行」から、今年は洛東を訪ねます。名跡の裏に隠れたもう一つの歴史が浮かび上がります。

昼食は、京都大学時計台の中のレストランを予定しています。また、ろくろを使った陶芸体験も行います。

■日時 第1回 8月26日(木)、第2回 8月31日(火)、時間は、各回とも午前7時出発・午後7時30分帰着予定

■行き先・内容 坂本龍馬の墓、知恩院、陶芸体験ほか

■対象者 町内に在住する20歳以上の人

■定員 各回とも40人(先着順)

■参加費 5000円(昼食代・体験料・拝観料を含む)

■申し込み 8月9日(月)～13日(金)の午前9時～午後5時に、直接または電話で人権センターへ

※1人の申し込みにつき、2人分までの参加を受け付けます。また、各回の参加者が20人に達しない場合は、8月26日(木)のみの開催としますので

あらかじめご了承ください。そのほか、詳しくは人権センター(☎55・3052)へお問い合わせください。

お気軽にご相談を

特設人権相談所を開設

8月19日に町中央公民館で

特設人権相談所を、次のとおり開設します。

人権に関する悩み事がありましたら、お気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は厳守されます。

■日時 8月19日(木) 午前9時30分～正午

■場所 町中央公民館

■相談員 人権擁護委員

※詳しくは、人権センター(☎55・3052)へお問い合わせください。



人権センター = ☎・FAX 55-3052
教育課 = ☎ 52-7123、FAX 52-7133

ご存じですか？ 人権擁護委員

人権擁護委員は、法務大臣が委嘱した民間の皆さんです。

明和町では、5人の人権擁護委員の皆さんが、人権に関する相談を受けるための特設人権相談所を開設や、人権尊重の理念を深めるための街頭啓発等の活動を行っています。

明和町の人権擁護委員は、次の皆さんです。(順不同)

■小林正剛さん、西岡道代さん、北村れい子さん、西口初男さん、田中紀正さん

※人権擁護委員について、詳しくは人権センター(☎55・3052)へお問い合わせください。

■最大震度別地震回数(平成22年6月1日～30日)

震度	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	合計
全国	59	19	11	1	1	0	0	0	0	91
明和町※	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※役場に設置の計測震度計による。

■町内の交通事故発生状況(平成22年7月15日現在)

	平成22年6月(概数)	平成22年1月からの累計	前年同時期の比較
交通事故総件数	59件	313件	-10件
人身事故件数	13件	64件	-7件
負傷者数	16人	81人	-8人
死者数	1人	2人	2人
物損事故件数	46件	249件	-3件

■町内の治安情勢(平成22年6月1日～30日、概数)

手口	件数(前月比)	手口	件数(前月比)
空き巣狙い	0(-1)	強制わいせつ	0(0)
忍び込み	0(-2)	路上強盗	0(0)
ひったくり	0(0)	その他	14(2)
車上狙い	1(-1)	合計	15(-2)

男性も女性もいきいきする社会

町長・副町長と語る会の参加者募集

明和町男女(みんな)の連絡会

明和町男女(みんな)の連絡会では、みんなが視野を広げ助け合えるネットワークづくりを通し、男女がともにいきいきと暮らしていける社会の実現を目指して、各種活動を展開しています。

男女(みんな)の連絡会では「町長・副町長と語る会」の参加者を、広く一般の皆さんから募集しています。皆さん、ぜひご参加ください。

■日時 8月17日(火) 午後1時～3時

■場所 町中央公民館2階視聴覚室

■募集定員 15人(定員を超えた場合は抽選)

■募集締め切り 8月10日(火)

■申込先 人権センター

※詳しくは、人権センター(☎55・3052)へお問い合わせください。



津地方法務局からお知らせ

9月6日～12日 全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間

9月6日(月)から12日(日)までは、全国一斉「高齢者・障害者の人権あんしん相談」の強化週間です。津地方法務局と三重県人権擁護委員連合会では、高齢の方や障がいをもってみえるの皆さんの人権に関する電話相談窓口を次のとおり開設します。

■期間と電話番号 9月6日(月)～12日(日)、☎059・228・4711 (平日=午前8時30分～午後7時、土・日曜日=午前10時～午後5時)

※強化週間期間以外にも、平日の午前8時30分～午後5時15分に、上記相談電話において各種人権に関する相談を随時受け付けています。

※詳しくは、津地方法務局人権擁護課 (☎059・228・4193) へお問い合わせください。

9月27日以降 商業・法人登記事務の取扱庁を変更します

法務局における「商業・法人登記事務」について、9月27日(月)以降、津地方法務局松阪支局から津地方法務局登記部門へ取扱庁を変更します。同日以降に各庁で取り扱う事務(変更後の)の詳細は、右表のとおりです。

■商業・法人登記関係取扱事務一覧(9月27日以降)

取り扱う事務	津地方法務局 登記部門	津地方法務局 松阪支局
登記申請の手續き(質問、相談を含む)	○	×
登記事項証明書の発行	○	○
登記事項要約書の発行	○	×
登記簿(閉鎖を含む)謄抄本、閲覧等	○	×
印鑑の届出(改印・廃印を含む)	○	×
印鑑証明書の発行	○	○
印鑑カードの発行(廃止、再発行を含む)	○	○
電子証明書の届出	○	○

※○=取り扱います。×=取り扱いません。

※土地や建物等の不動産登記事務取り扱いの変更はありません。そのほか、詳しくは津地方法務局登記部門 (☎059・228・4372)、または津地方法務局松阪支局 (☎0598・53・1503) へお問い合わせください。

就学義務猶予・免除者等 中学校卒業程度認定試験のお知らせ

三重県教育委員会では、平成22年度就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定試験を次のとおり行います。

■試験日時 11月2日(火) 午
前10時～午後3時40分
■試験場所 三重県庁 講堂
棟3階 第131・132会
議室
■試験科目 国語、社会、数

学、理科、外国語(英語)
■願書受付期間 8月20日(金)
～9月7日(火)
※郵送提出の場合は当日消印有効
◇ ※詳しくは、三重県教育委員会事務局 高校教育室(☎059・224・2913)へお問い合わせください。

公共施設見学バスの参加者を募集

主要公共施設や歴史体験館などをバスで巡ります

町では、主要な公共施設などをマイクロバスで巡る「公共施設見学バス」の参加者を、次のとおり募集します。

「最近転入したが、町にはどんな公共施設があるのか？」また「歴史体験館や博物館に一度行ってみたい」という人などが家族やお友達をお誘い合わせのうえ、どうぞお気軽にご参加ください。

■日時 9月26日(日) 午前10時～午後3時(予定)

■集合場所・時間 町総合体育館駐車場・午前10時

※お車の場合、駐車場は総合体育館駐車場をご利用ください。

■行程 午前11時総合体育館→役場→中央公民館→ふるさと会館ほか、昼食11時国史跡斎宮跡休憩所「いつき茶屋」、午後11時のみや歴史体験館→斎宮歴史博物館→あさふるさと総合体育館駐車場(午後3時帰着・解散予定)

※見学バス(移動)は、町マイクロバスを使用します。

※昼食は、いつき茶屋(各自実費負担でお願いします。ひじきうどん500円、同焼きおにぎりセット600円ほか)をご利用いただくか、またはお弁当などを持参してください。

■対象 町内に在住する人

※小学生児童以下の場合は、必ず保護者の人が同伴してください。

■定員 20人(先着順で、定員になり次第締め切り)

■参加費 無料(昼食代は各自実費負担)

■参加申し込み 8月9日(月)～9月17日(金)に、総務課へ直接または電話で申し込み(午前8時30分～午後5時15分。土曜日を除く)

■その他 必要に応じて、飲み物などを準備ください。

※参加者の皆さんを対象に、町公共施設や町政に関するアンケートのご協力をお願いしますので、あらかじめご了承ください。詳しくは、総務課(☎52・7111)へお問い合わせください。

養殖研究所一般公開

【水産総合研究センター】

独立行政法人水産総合研究センター養殖研究所では、日ごろの研究所の仕事を地域の皆さんに広く知っていただくことを目的に、恒例の研究一般公開を次のとおり行います。皆さん、多数お出かけください。

■日時 8月28日(土) 午前10時～午後3時

■場所 独立行政法人水産総合研究センター養殖研究所玉城庁舎(度会郡玉城町屋田2

採水日(平成22年6月16日)

河川名	項目			
	PH	BOD	SS	DO
祇川(下御糸橋)	7.2	1.2	12.0	7.8
笹笛川(八木戸橋)	7.6	0.9	7.6	7.1
大堀川(大堀川橋)	7.2	1.9	28.0	6.5
参考:B類型(笹笛川)の環境基準値	6.5以上 8.5以下	3.0以下	25.0以下	5.0以上

※PH(水素イオン濃度=水の酸性、アルカリ性の程度を示し、7前後が標準河川水)、BOD(生物化学的酸素要求量=水中の有機物が微生物の働きによって分解されるときに消費される酸素量で、河川の汚濁を測る代表的な指標)、SS(浮遊物質=水中に浮遊している微細な固型物の量)、DO(溶存酸素=水中に溶解している酸素量で、汚濁が著しい河川では通常低い値を示し、魚類が生存できなくなる)

三河川の水質

24-1)

■内容 養殖研究所の研究内容の紹介・展示、ウナギ研究の講演、アマゴのつかみ取り、タッチプール、海藻ラミネート作りなど

◇ ※詳しくは、独立行政法人水産総合研究センター養殖研究所(業務推進課) ☎0599・66・1830、玉城庁舎 ☎0596・58・6411、<http://nria.affrc.go.jp/index.html>へお問い合わせください。

ご存じですか 食品表示110番

【三重農政事務所】

三重農政事務所では、食品表示の相談等を電話で受け付けるホットライン「食品表示110番」を設置しています。「間違った表示の食品が販売されていた」また「食品の販売するが、表示方法が分からない」など、食品表示に関する情報や相談等について、「食品表示110番」をお気軽にご利用ください。

■食品表示110番 東海農政局三重農政事務所 表示・規格課 ☎059・229・

町税・保険料と納期のお知らせ

8月の町税・保険料納付は次のとおりです(年金天引きを除く)。

町県民税=2期分、国民健康保険税・介護保険料=各5期分

納期限は8月31日(火)です。期限を過ぎて納付されますと、延滞金や財産差押え等の滞納処分を行う場合があります。町税・保険料の納付は納期限内に、また督促状が届いた場合はすぐに納付してください。

口座振替をご利用の場合は8月27日(金)に振替しますので、金融機関口座の残高確認をお願いします。残高不足によって口座振替ができなかった場合は、振替日の約1週間後に「口座引落とし不能通知書」を、また納期限約1ヵ月後に「督促状」を發布しますので、いずれかによって納付をしてください。※納税には、便利で安全な「口座振替」のご利用をお勧めします。口座振替の手続きは簡単です。金融機関の通帳・届出印をご持参のうえ、収税対策室または町内金融機関窓口で手続きをしてください。詳しくは、収税対策室(☎52・7143)へお問い合わせください。

夜間・日曜納税窓口のご案内

収税対策室では、平日の役場開庁時間内にお仕事の都合などで町税・保険料の納付・相談が困難な皆さんのために、次のとおり平日の夜間と日曜日の窓口を開設しています。皆さん、ぜひ各窓口をご利用ください。

【平日夜間納付・相談窓口】

■日時 8月10日(火)、8月26日(木)、各日とも午後5時15分～8時30分

■場所・内容 収税対策室、町税・保険料の納付・相談

【日曜納付窓口】

■日時 8月の各日曜日、各日とも午前8時30分～午後5時15分

※ただし、正午から午後1時までの間は窓口を閉じさせていただきます。

■場所・内容 会計課、町税・保険料の納付

※詳しくは、収税対策室(☎52・7143)へお問い合わせください。

多重債務問題と 成年後見無料相談会

【県司法書士会松阪支部】

三重県司法書士会松阪支部では、クレジット・サラ金などの多重債務問題や成年後見について、司法書士による無料相談会を次のとおり開催し

4300、地域第二課(松阪市) ☎0598・52・1511

■日時 8月19日(木) 午後6時～8時(午後7時30分までに来場ください)

■場所 松阪市日野町788 カリヨンプラザ3階 松阪市市民活動センター大会議室

※詳しくは、同支部連絡事務局・鈴木久志司法書士(☎0598・23・4638)、または安川浩二司法書士(☎0598・21・3755)へお

労働・生活相談会 開催のお知らせ

各種労働者・経営者団体等で組織する勤労者地域安心緊急サポート事業実行委員会では、労働・生活相談会(三重県委託事業)を次のとおりを開催します。

相談は無料で、当日の相談は事前予約の人を優先しま



※寄附の方法など、詳細内容は町ホームページ(<http://www.town.meiwa.nie.jp/>)にも掲載しています。そのほか、詳しくは政策課 (☎52・7112、☒seisaku@town.meiwa.nie.jp) へお問い合わせください。

町の花：ノハナショウブ (どんどこ花)



町の花：ノハナショウブ (どんどこ花)

ふるさと納税のお知らせ【政策課】

「ふるさと納税制度」とは、ふるさとを応援したいという皆さんのお気持ちを「寄附」を通して実現できるように、寄附金税制を拡充し、寄附をしやすくした制度です。地方公共団体(明和町など)に対する寄附金のうち、適用下限額(5000円)を超える部分について、一定の限度額まで所得税と個人住民税を合わせて全額控除されます。

明和町で生まれ育った人や関わりが深い人など、町を応援したいという気持ちがあれば、出身地や居住地などに制限はありません。多くの人にこの制度を有効にいただき、町を応援いただきますようお願いいたします。

■日時 9月4日・11日・18日・25日(各土曜日)、時間は各日とも午前10時～正午と午後1時～3時

■場所 松阪市労働会館(松阪市上川町)

■内容等 弁護士・社会保険労務士による個別相談。賃金・雇用・セクハラ等の労働環境をはじめ、年金・金融・債務等生活に関すること(時間は一組30分)

■定員 各日とも16人(先着順)

※相談予約状況に応じて、空きがある場合は当日も相談の受け付け(各日とも午後2時30分まで)をします。

■相談料 無料

■予約・問い合わせ先 松阪多気地区労働者福祉協議会 (☎0598・29・6515、土・日曜日と祝日を除く。午

■募集期間 8月31日(火)まで

■入学資格 15歳以上の。ただし、大学卒業を目的とする全科履修生は、18歳以上で高等学校卒業またはこれと同等以上の。

※入学試験はありません。

■学習方法 自宅のテレビ(CSデジタル放送またはケーブルテレビ放送)で放送授業を視聴、または放送大学三重学習センター(三重県総合文化センター内)のビデオテープ等を利用して学習

■学生の種類 ①全科履修生(大学卒業を目的に学びます)、②選科履修生(1年間在学し興味のある科目を学びます)、③科目履修生(半年間在学し興味のある科目を学びます)

放送大学は、自宅で学べる通信制の大学です。同大学では、平成22年度第2学期(10月入学)の教養学部学生と大学院修士選科生・修士科目生を次のとおり募集しています。

前10時～午後4時、ただし水曜日は午後1時～4時

平成22年度第2学期 放送大学の学生募集

伊勢シンフォニックバンド 第32回定期演奏会のお知らせ

【明和中学校吹奏楽部合同ステージも】

- 日時 9月5日(日) 午後1時開場、午後1時30分開演
- 場所 伊勢市観光文化会館 大ホール(伊勢市岩渕1丁目)
- 内容 クラシックステージ、明和中学校吹奏楽部合同ステージ、ポップスステージ
- チケット 前売り=大人600円・高校生以下500円、当日=大人800円・高校生以下700円
※小学生未満(未就学児)は無料です。
- チケット取り扱い 伊勢市観光文化会館、イオン明和ショッピングセンターほか
- 後援 伊勢市・明和町・玉城町の各教育委員会ほか
※詳しくは、伊勢シンフォニックバンド事務局の村林さん(☎0596・24・1239)へお問い合わせください。



税に関する
■応募資格 高校生
■作文のテーマ 税に関すること(税に関して思ったこと・考えたこと・体験したこと)

税に関する
■応募資格 高校生
■作文のテーマ 税に関すること(税に関して思ったこと・考えたこと・体験したこと)

税に関する
■応募資格 高校生
■作文のテーマ 税に関すること(税に関して思ったこと・考えたこと・体験したこと)

と、税や税務署への意見等)
■応募点数・文字数等 1人1編。1200字程度。作文の冒頭に題名、氏名、学校名・学年を記載。作文は応募者本人創作で未発表のもの

■応募締め切り 9月7日(火)

■応募方法 松阪税務署または最寄りの税務署に提出

■表彰 優秀作品に賞状と記念品を贈呈

※詳しくは、松阪地区租税教育推進協議会事務局(松阪税務署総務課、☎0598・52・3022)へお問い合わせください。

と、税や税務署への意見等)
■応募点数・文字数等 1人1編。1200字程度。作文の冒頭に題名、氏名、学校名・学年を記載。作文は応募者本人創作で未発表のもの

■応募締め切り 9月7日(火)

■応募方法 松阪税務署または最寄りの税務署に提出

■表彰 優秀作品に賞状と記念品を贈呈

※詳しくは、松阪地区租税教育推進協議会事務局(松阪税務署総務課、☎0598・52・3022)へお問い合わせください。

と、税や税務署への意見等)
■応募点数・文字数等 1人1編。1200字程度。作文の冒頭に題名、氏名、学校名・学年を記載。作文は応募者本人創作で未発表のもの

■応募締め切り 9月7日(火)

■応募方法 松阪税務署または最寄りの税務署に提出

■表彰 優秀作品に賞状と記念品を贈呈

※詳しくは、松阪地区租税教育推進協議会事務局(松阪税務署総務課、☎0598・52・3022)へお問い合わせください。

乳幼児の健診など

場所は いずれも

保健福祉センターです

【パパママ教室(産前教室)】

■日・対象者 8月26日(木) 母子健康手帳をお持ちの女性とその家族

■内容 からだと心の健康について

■受付時間 午前9時50分まで

■持ち物 母子健康手帳、筆記用具

■申し込み 開催日の前日までに、参加者名前・人数等を福祉子育て課へ申し込んでください。

【2歳半のきょうしつ】

■日・対象児 ①8月17日(火) 平成20年1月生まれ、②9月14日(火) 平成20年2月生まれ

■受付時間 午前9時30分まで

■持ち物 母子健康手帳、発達調査票

【1歳6カ月児の健康診査】

■日・対象児

①8月6日(金) 平成21年1月生まれ、②9月10日(金) 平成21年2月生まれ



■受付時間 午後1時10分～1時30分

■持ち物 母子健康手帳、健康診査票

【3歳6カ月児の健康診査】

■日・対象児 ①8月20日(金) 平成19年1月生まれ、②9月17日(金) 平成19年2月生まれ

■受付時間 午後1時10分～1時30分

■持ち物 母子健康手帳、健康診査票

【育児相談】

■日・対象児 8月25日(水)、乳幼児で月齢は問いません。

■受付時間 ①午前9時30分～11時、②午後1時～2時30分

■持ち物 母子健康手帳

■申し込み 開催日の前日までに、子どもの名前・生年月日を福祉子育て課へ申し込んでください。

※場所は、いずれも保健福祉



食生活改善推進員養成講座の受講生募集 【8月2日～20日に先着順で受け付け】

町では、食生活改善推進員養成講座(明和町と多気町の合同開催)の受講生を次のとおり募集します。
■対象 町内に在住し、4回すべての講座を受講した後に「食のボランティア」として食生活改善推進連絡協議会の会員として継続して活動に参加できる人

■日時 10月14日(木)、10月25日(月)、10月29日(金)、11月11日(木) 時間は、各日とも午前9時30分～午後3時30分

■場所 明和町中央公民館
■講座の内容 生活習慣病予防、これからの健康づくり、こころの健康、食育、食事バランスガイド、栄養と食生活、献立の立て方、食品成分表の使い方、食品衛生と食環境保全など、また毎回調理実習を実施



■必要経費 調理実習の食材費(4回分)
■募集人数 8人(先着順で、定員になり次第募集を締め切ります)

■募集期間 8月2日(月)～20日(金)
■申し込み 直接または電話で、明和町福祉子育て課へ申し込み(土・日曜日を除く。午前8時30分～午後5時15分)

※詳しくは、福祉子育て課(☎52・7115)へお問い合わせください。

文化財を私たちの手で守りましょう!

社や古民家・骨董品などの文化財は、地域で守り継がれてきた大切な宝です。これらの文化財の防火防犯体制を改めてチェックしましょう。また、不審者を発見した場合、警察に連絡するなど、みんなの目で文化財を守りましょう。

■防火・防犯対策のために
①文化財を守るため、警察署

や消防署との連携・地域の皆さんの協力が築かれていますか? ②人気がない場所に、ゴミなどの燃えやすい物はありますか? ③ロウソクや線香など、火の管理は十分ですか? ④夜間や無人の寺社などの管理は、適切にできていますか? ⑤部外者が侵入できないよう、鍵などの施錠器具は正常に機能していますか? ⑥建物や仏像などの防火防犯設備は、正常に作動しますか?

※文化財の防火・防犯について、詳しくは斎宮跡課(☎52・7126)へお問い合わせください。

【事業主の皆さんへ】 ご存じですか

中退共制度

中小企業退職金共済制度(中退共制度)は、安心と信頼の「国の退職金制度」です。

■国から掛金の助成が受けられます。■掛金は全額非課税で、手数料はかかりません。

■外部積立型なので、管理が簡単です。■適格退職年金制度から移行できます。

※詳しくは、独立行政法人勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部(☎代表03・3436・0151)へお問い合わせください。

お知らせ

平成22年 8月号
広報めいわ (2010年)



ご利用ください 町民バス 1乗車100円 (小学生以上)
※詳しくは、政策課 (☎52・7112) へお問い合わせください。

ふるさと会館からお知らせ

●読み聞かせ ふるさと会館では、子どもたちを対象とした読み聞かせを次のとおり行います。皆さん、お気軽にご参加ください。

てんとうおしの読み聞かせ

■日時・場所 8月8日(日) 午後2時～、1階児童室
■内容 絵本=おばけの てんぷら、紙芝居=うなぎに きいて

おはなし小槌(こづち)の読み聞かせ

■日時・場所 8月22日(日) 午後2時～、2階ロビー
■内容 絵本=はやくねてよ、わたしのぼうし、紙芝居=ゆうらんせんしまへいく

ふるさと会館スタッフの読み聞かせ

■日時・場所 8月26日(木) 午前11時～、1階児童室
●ワークショップ「紙ねんどdeかき氷をつくろう」
■日時・場所 8月10日(火) 午前10時～正午、1階児童室
■募集人数・費用 15人(先着順)、1人500円
■参加申し込み 8月8日(日)まで

●老人クラブ趣味の作品展開催のお知らせ

■期間・場所 8月6日(金)まで、2階歴史民俗資料館
●8月の休館日 8月2日(月)、9日(月)、16日(月)、23日(月)、30日(月)、31日(火)
※各催し等の詳しい内容など、ふるさと会館 (☎52・7131) へお問い合わせください。

夏休み期間 中央公民館の1室を「学習室」に

夏休み期間中、町中央公民館の1室を「学習室」としますので、児童・生徒の皆さんはご利用ください。詳しくは、ふるさと会館へお問い合わせください。

図書盗難防止 ロッカーの設置とご利用のお願い

前年度に、ふるさと会館で図書館蔵書が盗難されました。このほど、図書盗難の再発防止のため、ふるさと会館入口にロッカーを設置しました。図書館をご利用の際は、かばん等のお手荷物はロッカーに入れていただき、図書の貸し出しや返却の場合は、備え付けのバスケットをご利用くださいますようお願いいたします。利用者の皆さんにはご面倒をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願ひします。

8月「めいわ朝市」のお知らせ



めいわ朝市実行委員会では、次のとおり「めいわ朝市」を開催します。皆さん、多数お出かけください。

■日時 8月8日(日) 午前8時～11時 ※小雨決行

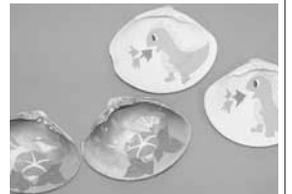
■場所 斎宮歴史博物館 北側駐車場(あざふるさと前)
■内容 町内外の特産品、野菜・果物、魚介類の販売(予定)
※めいわ朝市実行委員会では、出店者を随時募集しています。申し込み方法など、詳しくは同委員会代表世話役・明和町商工会 (☎52・5235) へお問い合わせください。

いつきのみや歴史体験館からお知らせ

8月は、合貝(あわせがい)・王朝人形づくり、和綴じ(わとじ)本づくりを行います。夏休みの記念作品作りなどに、ご家族やお友達と一緒にご参加ください。

●合貝(あわせがい)づくり(当日参加受け付け)

はまぐりの貝殻の内側に絵を描いて、お姫様の遊び道具を作りましょう。



合貝の作品例

■日時・参加費 8月14日(土) 午前10時～午後4時30分(所要時間は約2時間)、400円

●王朝人形づくり(当日参加受け付け)

陶器でできた官人・官女の人形の彩色をしましょう。

■日時・参加費 8月14日(土) 午前10時～午後4時30分(所要時間は約2時間)、800円

●和綴じ(わとじ)本づくり(当日参加受け付け)

昔の人々は、どのような方法で本を綴じていたのでしょうか? 昔のノートを作りましょう。

■日時・参加費 8月21日(土) 午前10時～午後4時30分(所要時間は約1時間)、500円

※詳しくは、いつきのみや歴史体験館 (☎52・3890) へお問い合わせください。



【通院や転院等に ご利用ください】

福祉タクシー配車センター



松阪営業所: 0120-675-505

伊勢営業所: 0120-553-445

ストレッチャー車両(2台) 運賃4,030円(10km・30分以内)

車イス用車両(3台) 運賃2,600円(10km・30分以内)

明和町山大淀 福祉タクシー西村(有) ※詳しくは、お問い合わせください。

団体旅行や各種送迎に

ご利用ください

◇観光バス大型(定員45人)

◇観光バスマイクロ(定員22人+補助6人)

明和町山大淀 福祉タクシー西村(有) バス事業部

お気軽にお問い合わせください

電話: 0596-55-8855





明和町行政チャンネル番組表 7月29日(木)正午～9月1日(水)

※明和町行政チャンネルは「松阪ケーブルテレビ」網で放送しています。放送内容は、毎週木曜日の正午(午後0時)に更新します。また、放送内容・時間等を予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。詳しくは、総務課(☎52・7111)へお問い合わせください。

【放送時間・番組】		【放送期間】	【明和ニュース・特集の内容】
午前6	6:00 明和ニュース 天気	7月29日(木) ～8月4日(水)	明和ニュース：①有爾中の天王踊り 羯鼓(かんこ)踊り、 ②旭スポーツ少年団・雅スポーツ少年団 全国大会激励、ほか コラム：第26代斎王が振り返る今年の斎王まつり 特集：老人クラブ連合会 ミニ運動会
7	7:00 明和ニュース 天気		
8	8:00 特集	8月5日(木) ～11日(水)	明和ニュース：①大淀祇園祭と花火大会、②MJクラブ 全日本実年ソフトボール大会出場、ほか コラム：斎宮(いつきのみや)ガイドボランティアの史跡案内2 特集：7月定例記者会見
9	9:00 明和ニュース 天気		
10	10:00 明和ニュース 天気	8月12日(木) ～18日(水)	明和ニュース：ニュース総集編
11	11:00 特集		
午後0	0:00 明和ニュース 天気	8月19日(木) ～25日(水)	明和ニュース：①放課後子どもプラン とうふ団子づくり 教室、②斎王まつりフォトコンテスト表彰式、ほか コラム：人権センター 夕涼み会 特集：大淀祇園祭と花火大会
1	1:00 明和ニュース 天気		
2	2:00 特集	8月26日(木) ～9月1日(水)	明和ニュース：①明星里山探検団 星空観測、②明和町 男女(みんな)の連絡会 町長・副町長と語る会、ほか コラム：斎宮(いつきのみや)ガイドボランティアの史跡案内3 特集：大淀祇園祭と花火大会
3	3:00 明和ニュース 天気		
4	4:00 明和ニュース 天気	8月26日(木) ～9月1日(水)	明和ニュース：①明星里山探検団 星空観測、②明和町 男女(みんな)の連絡会 町長・副町長と語る会、ほか コラム：斎宮(いつきのみや)ガイドボランティアの史跡案内3 特集：大淀祇園祭と花火大会
5	5:00 特集		
6	6:00 明和ニュース 天気	8月26日(木) ～9月1日(水)	明和ニュース：①明星里山探検団 星空観測、②明和町 男女(みんな)の連絡会 町長・副町長と語る会、ほか コラム：斎宮(いつきのみや)ガイドボランティアの史跡案内3 特集：大淀祇園祭と花火大会
7	7:00 明和ニュース 天気		
8	8:00 特集	8月26日(木) ～9月1日(水)	明和ニュース：①明星里山探検団 星空観測、②明和町 男女(みんな)の連絡会 町長・副町長と語る会、ほか コラム：斎宮(いつきのみや)ガイドボランティアの史跡案内3 特集：大淀祇園祭と花火大会
9	9:00 明和ニュース 天気		
10	10:00 明和ニュース 天気	8月26日(木) ～9月1日(水)	明和ニュース：①明星里山探検団 星空観測、②明和町 男女(みんな)の連絡会 町長・副町長と語る会、ほか コラム：斎宮(いつきのみや)ガイドボランティアの史跡案内3 特集：大淀祇園祭と花火大会
11	11:00 特集		
深夜	0:00 明和ニュース 0:20～6:00 休止		

お一人で悩んでいませんか？ しつけ？ それとも虐待？

【相談窓口】

- 明和町福祉子育て課 ☎0596・52・7115
- 中勢児童相談所 ☎059・231・5666

DV(ドメスティック・バイオレンス)は犯罪です!

【相談窓口】

- 明和町福祉子育て課 ☎0596・52・7115
- 配偶者暴力相談支援センター ☎059・231・5600
- 警察安全相談電話 ☎059・224・9110 #9110
- 松阪警察署 ☎0598・53・0110
- 松阪保健福祉事務所 ☎0598・50・0520

※お気軽に、まずはお電話してください。

明和町広報紙 有料広告掲載の募集

明和町広報紙「広報めいわ」では、紙面に掲載する有料広告を随時募集しています。有料広告の掲載申し込みは、原則として年度内分・掲載枠分を先着順で受け付け、広報発行月の前月5日に締め切ります。掲載料金や各種募集要件など、詳しくは総務課情報係(☎52・7111)へお問い合わせください。

8月・9月の行政相談・心配ごと相談

- 日時・内容 ①8月2日(月) 午前9時30分～正午＝行政相談・心配ごと相談、②8月16日(月) 午後1時30分～4時＝心配ごと相談、③9月6日(月) 午前9時30分～正午＝行政相談・心配ごと相談、④9月21日(火) 午後1時30分～4時＝心配ごと相談

■場所 明和町保健福祉センター

※詳しくは、明和町社会福祉協議会(☎52・7056)へお問い合わせください。

交通事故 無料相談

(社)日本損害保険協会では「交通事故に関する無料相談」を次のとおり受け付けています。

- 電話・面談相談 毎週月～金曜日(祝日を除く)、午前9時～正午・午後1時～5時
- 弁護士相談(要予約・要面談) 毎週木曜日(祝日を除く)、午後1時～4時

※詳しくは、(社)日本損害保険協会四日市自動車保険請求相談センター(四日市市諏訪栄町1-12、☎059・353・5946)へお問い合わせください。

【明和町ホームページ】

<http://www.town.meiwa.mie.jp/>

【明和町Eメールアドレス】

☒soumu@town.mie-meiswa.lg.jp (総務課)